

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスANERA		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日	～	令和7年 3月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29人	(回答者数) 22人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日	～	令和7年 3月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様とは児童の状況を伝え合ったり相談したりする等、よく意思疎通できている。	引継ぎの際に丁寧にこどもの様子を伝えるように心がけている。保護者様が忙しくてあまり直接話せない場合も、必要に応じてメールやSNS等も活用し、報告・連絡を丁寧にしている	保護者同士の交流を目的とした企画や集まりの開催を検討する。
2	四季を感じるための制作活動、社会性やルール・マナーを学ぶための外出行事が充実している。	制作では手の触覚や指を使うもの、想像力を養うような作品作りを意識しています。外出行事では近隣との繋がりがや社会的ルールやマナーを学ぶような内容で行っている。	制作やイベント企画、外出行事で食育や地域交流に繋がる様な事を検討する。
3	異なった年代の子供が関わりを持てる。	特性や性格を理解した上で年齢の違う子ども達と一緒に関わられる環境作りをしている。	利用児童が自尊心を高めてられるように、役割を与え活動の中で達成感を感じられるような機会を作っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員によって支援の質に差があることが弱みだと感じている。	パートやアルバイト、正社員で人員配置をしているが、職員のキャリアや経験に差があるところに原因を感じる。また、社内での研修等も少し物足りないものになっているかもしれない。	入職時の研修の徹底や定期的な研修で職員の質の底上げを図る。職員間で、通所される児童についての情報共有や意見交換を積極的に行う。
2	地域との交流が少なく、保護者への周知も不十分に感じる。	お餅つき大会やハロウィンパーティ等で地域との交流は行っているが、その周知が不十分だと感じる。また、単純に地域交流の機会が少ないと感じる。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし関係を深める。こちらから積極的に地域の方への企画を提案する。